

平成 29 年度第 5 回理事会・平成 29 年度第 4 回評議員会 議決

平成 30 年度
事業計画書

平成 30 年 4 月 1 日から
平成 31 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター

平成30年度 事業計画

I 事業計画策定の基本方針

当サービスセンターは昭和63年の設立以来、堺市内の中小企業に勤務する勤労者等に総合的な福祉事業を提供することで勤労者の福祉の向上を図るとともに、地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与するべく各種の事業を展開してまいりました。

平成30年度におきましては、引き続き公益財団法人として勤労者の福祉の向上とさらなる充実を図るとともに、円滑な事業運営と適切な経営管理に取り組んでまいります。

中小企業勤労者等の福利厚生事業におきましては、平成30年度に設立30周年を迎えることから、会員に対する感謝を込めた記念事業の実施や新たな福利厚生サービスの提供を行います。また引き続き、未加入事業所向けの営業活動の強化に努め会員数の増加を図ることで会費収入の増加を図り、財務体質のさらなる強化に努めます。さらに中期経営計画に基づいて事業所・会員アンケートを実施し、会員ニーズの把握、分析を行ってまいります。

施設の管理運営事業におきましては、サンスクエア堺が平成30年度に開館25周年を迎えることになり、また、昨年7月に「さかいJOBステーション」が当施設内に移転オープンしたことにより、市内勤労者の総合支援拠点としての協力のもと相乗効果が発揮できるものと考えております。

指定管理者としての最終年度となる平成30年度につきましては、サンスクエア堺を勤労者のための施設として今後一層御利用いただけるよう、設備の更新に取り組み、新たな貸館利用につながる営業活動の展開、利用者増加や稼働率向上にむけた魅力ある講座や事業の企画、PR等に取り組み、目標に向かって努力してまいります。なお、当年度においては平成31年度以降の次期指定管理者の応募、選定が予定されており、堺市が掲げる勤労者福祉の方針や募集条件をふまえ検討を進めてまいります。

重点項目

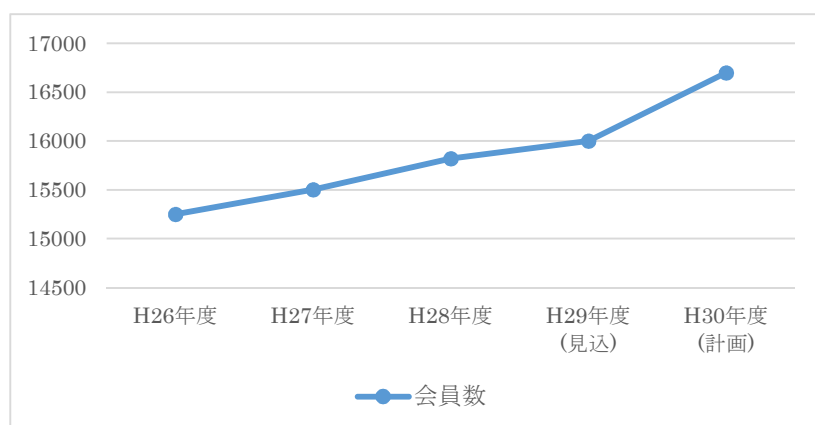
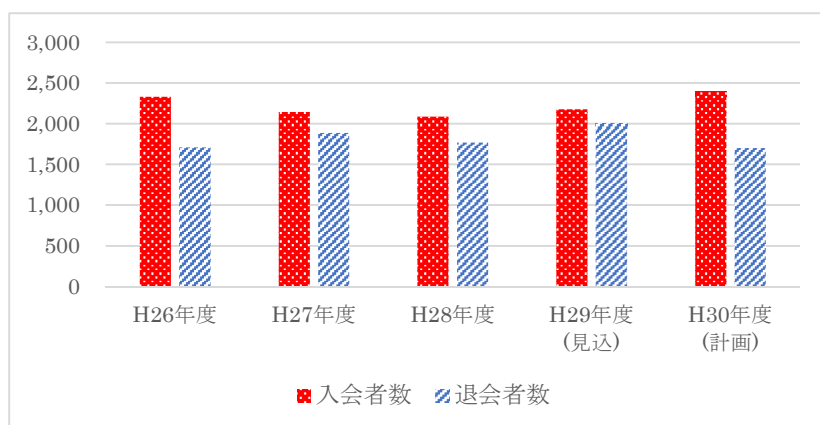
- (1) 目標会員数達成のための会員拡大の推進
- (2) 会員事業所訪問の継続による退会防止の取り組み
- (3) 会員ニーズを把握し魅力ある事業の実施
- (4) SNS（LINE@）の活用による情報発信の充実・強化と利便性の拡充
- (5) アンケート調査による会員ニーズの把握・分析
- (6) 指定管理事業・自主事業における各種事業の充実
- (7) 設立30周年記念事業と新たな福利厚生サービスの実施

II 会員数

1. 会員の状況

	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 見込	平成 30 年度 計画
年度初	14,628 人	15,249 人	15,503 人	15,821 人	16,000 人
入会者数	2,332 人	2,141 人	2,088 人	2,179 人	2,400 人
退会者数	1,711 人	1,887 人	1,770 人	2,000 人	1,700 人
実質増加数	621 人	254 人	318 人	179 人	700 人
年度末会員数	15,249 人	15,503 人	15,821 人	16,000 人	16,700 人
年度末事業所数	1,463 事業所	1,489 事業所	1,497 事業所	1,500 事業所	1,530 事業所

※平成 30 年度は、目標とする会員数。



III 中小企業勤労者等の福利厚生事業

公益目的事業（公1：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業）

収益事業（収1：広告、事務手数料）

その他事業（他1：祝金給付事業）

堺市内の中小企業に勤務する勤労者等に対し、中小企業が単独では実施しがたい福利厚生事業を行うことにより、勤労者福祉の向上を図るとともに、あわせて地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与する。

1. 広報事業（公1）

未加入事業所に対して法人の設立趣旨及び事業内容等について広報活動を行い、加入促進を図る。会員にはガイドブック、ニュース（会報誌）、ホームページ等をつうじてサービス内容の周知を行うとともに、メルマガ、LINE@登録者にお得な情報を発信する。

（1）情報提供

項目	内 容	平成 30 年度 計 画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実 績
SCK ガイド	事業内容及び利用方法等を記載した冊子（1冊／4月又は入会時）	19,000 部	19,000 部	18,000 部
SCK ニュース	イベント・教室等の主催事業、各種チケットあつ旋などを中心に掲載した会報誌（10回／年）	年間 186,000 部	年間 150,600 部	年間 163,800 部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知。	120,000 アクセス	85,260 アクセス	71,863 アクセス
メルマガ配信	メルマガ登録者に配信	350 人	261 人	218 人
LINE@	お友だち登録者に配信	700 人	324 人	—
SCK 会員証	全会員に配付 （有効期限 2021 年 3 月）			

（2）加入促進関係

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動	通年
報奨金制度（加入 3 ヶ月経過後、紹介者へ報奨金贈呈）	通年
会員拡大キャンペーン	9 月～11 月
未加入事業所（求人企業、堺市入札参加有資格者ほか）へのDMの送付	随時
関係各団体会員等へのメルマガ配信	随時
サンスクエア堺等でのイベント時のチラシ配布	随時
堺商工会議所報、情報誌、新聞等への広告	随時
「堺まつり」でのバリカ広告	10 月
南海バス ラッピング広告	通年
阪堺電車ボディ広告	通年
堺市産業振興センター（情報コーナー）でのポスター掲示、リーフレット配架	通年
ハローワーク堺でのリーフレット配架	通年

2. 慶弔給付事業（公1・他1）

会員のライフステージに応じて、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給する。

給付の種類	内 容	給付額	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
結婚祝金		20,000 円	222 件	190 件	218 件
結婚記念祝金	25 年	10,000 円	107 件	78 件	105 件
	50 年	10,000 円	12 件	13 件	12 件
出産祝金		10,000 円	390 件	315 件	383 件
入学祝金	小学校	10,000 円	456 件	438 件	448 件
	中学校	10,000 円	557 件	454 件	547 件
還暦祝金		5,000 円	205 件	197 件	201 件
入院見舞金	10 日～29 日	10,000 円	119 件	104 件	117 件
	30 日～49 日	30,000 円	18 件	21 件	18 件
	50 日～	50,000 円	38 件	24 件	37 件
障害見舞金	1～3 級	90,000 円	3 件	14 件	5 件
	4～6 級	45,000 円	5 件	5 件	3 件
死亡弔慰金	本人	70,000 円	29 件	9 件	28 件
	配偶者	30,000 円	15 件	7 件	15 件
	実父母	10,000 円	258 件	206 件	253 件
	子	30,000 円	5 件	7 件	5 件
永年在会慰労金	5 年	5,000 円	910 件	845 件	1,236 件
	10 年	5,000 円	679 件	508 件	410 件
	20 年	10,000 円	200 件	236 件	179 件
	30 年	10,000 円	150 件	—	—
合 計			4,378 件	3,671 件	4,220 件

3. 生活安定事業（公1）

会員とその家族に対して在職中の生活安定を図るため、全労済の各種共済制度、全福ネット入院あんしん保険のあっ旋及び無料法律相談を行う。

内 容		時期	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
全労済	「こくみん共済」の案内	通年	140 件	134 件	110 件
	「マイカー共済」の案内		70 件	69 件	75 件
全福ネット入院あんしん保険		通年	20 件	18 件	17 件
顧問弁護士による無料法律相談		通年	15 件	11 件	6 件

4. 健康管理事業（公1）

会員の健康の維持のため、事業所が従業員に対して行う定期健康診断に対して補助を行い、会員が自己負担で行う定期健康診断・人間ドック等の受診に対しても補助を行う。また、会員の健康増進を図るため、スポーツクラブの法人会員になり会員の利用に際して法人割引が適用されるようにするとともに、健康ウォーキングや健康に関するセミナー等を開催する。

内 容	時期	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
定期健康診断補助(事業所対象) 人間ドック・定期健康診断補助(個人対象)	通年	7,424 人 520 人	5,283 人 472 人	7,293 人 562 人
健康ウォーキング	春・秋	80 人	43 人	66 人
健康セミナー（主催事業）	未定	30 人	43 人	35 人
スポーツクラブ法人会員	通年	16,000 人	14,458 人	15,104 人
合 計		24,054 人	20,299 人	23,060 人

5. 余暇活動事業（公1）

余暇活動の充実を図るため、イベント、ツアー、各種スポーツ大会等のレクリエーション事業や会員事業所が職場活性化のために実施する事業への補助を行う。また、指定宿泊施設における宿泊料金の一部補助や指定の映画館、遊園地等における利用料金の割引及び補助を行う。

（1）主催事業

内 容	時期	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 実績
軟式野球大会	4・5 月	10 チーム (150 人)	9 チーム (110 人)
ビジネスマナーセミナー（初級） ※1	6 月	20 人	16 人
海釣り大会 ※1	6 月	60 人	50 人
夏休み親子料理教室	7 月	36 人	34 人
タコ釣り大会	7 月	25 人	26 人
豚まん体験教室&蓬莱ランチ	8 月	80 人	78 人
ボウリング大会（個人戦）	9 月	72 人	69 人
ソフトボール大会	10・11 月	16 チーム (240 人)	13 チーム (168 人)
太刀魚釣り大会 ※1	11 月	25 人	31 人
料理教室 / こめ油(※2) ※1	11 月	20 人	16 人
文化教室 / 抹茶の点て方(※2) ※1	11 月	20 人	26 人
ファミリー向け事業 / 八方・八光親子会(※2)	12 月	300 人	292 人
セミナー事業（財務諸表の基本 / TAC 共催） ※1	12 月	20 人	4 人
料理教室 / デコレーションカップケーキ(H28 年度)	10 月	20 人	19 人
蔵元で楽しむ新酒試飲会 ※1	1 月	30 人	32 人

4市SC共催ボウリング大会（個人戦） ※1	2月	50人	39人
ECO・ECOフリーマーケット in カンスクエアフェスティバル ・フリーマーケット ・喫茶2ブース（障がい者団体を招待）	3月	16ブース (48人)	14ブース (38人)
その他	未定	20人	59人
合 計		1,236人 (18事業)	1,107人 (全20事業)

- ・※1印は、おおきに Net 事業。
- ・※2印は、平成29年度に実施した事業、平成30年度は事業内容を変更して開催。

(2) チケット方式事業

内 容	時期	平成30年度 計画	平成29年度 1/31現在
ジェフグルメカード（5,000円分）	通年	1,700人	1,519人
ビアガーデンチケット	7～8月	1,200人	1,167人
水都大阪満喫チケット ※	7～8月	100人	100人
ほの字の里「ほのぼの湯セット」チケット ※	7～8月	100人	75人
デザート・ランチバイキングチケット ※	11月	1,500人	1,385人
合 計		4,600人	4,246人

- ・※印は、おおきに Net 事業。

(3) 推奨旅行事業

内 容	時期	平成30年度 計画	平成29年度 1/31現在	平成28年度 実績
宿泊付個人旅行	未定	50人 (2事業)	35人 (1事業)	31人 (1事業)
日帰りバスツアー	未定	240人 (6事業)	221人 (5事業)	206人 (5事業)
おおきに Net バスツアー	未定	60人 (3事業)	41人 (3事業)	—
合 計		350人 (11事業)	297人 (9事業)	237人 (6事業)

(4) 利用補助事業

内 容	時期	平成30年度 計画	平成29年度 1/31現在	平成28年度 実績
TDR特別利用券	年間	500人	—	402人
船釣り	9～10月	50人 (2船)	45人 (2船)	2人※
味めぐり	未定	400人 (4店舗)	124人 (2店舗)	273人 (3店舗)
合 計		950人	169人	667人

(注) 平成28年度の※印は「親子海釣り教室」の参加人数

(5) 施設利用補助 (宿泊補助)

<SCK 宿泊補助>

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
旅行社、全国のホテル・旅館等と提携			
会員 : 1泊 2,000円補助 年度3泊まで	1,330泊	1,156泊	1,306泊
登録家族 : 1泊 1,000円補助 年度3泊まで	1,110泊	1,023泊	1,090泊
合 計	2,440泊	2,179泊	2,396泊

(注) 会員、家族あわせて年度内 10泊まで。

<大阪労働協会宿泊補助>

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
かんぼの宿、いこいの村、休暇村、契約施設(4施設)			
会員 : 1泊 2,000円補助 年度3泊まで	460泊	350泊	452泊
登録家族 : 1泊 1,000円補助 年度3泊まで	340泊	317泊	404泊
合 計	800泊	667泊	856泊

(注) 会員の同行が必修。

(6) 施設利用補助 (その他)

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
ゴルフ場利用補助			
会員 : 年度4回まで 1回 2,000円補助	810人	509人	793人
SCKチケット (施設利用補助券)			
映画館 (2施設)	3,900人	2,959人	3,833人
レジャー施設	8,840人	6,544人	8,683人
スーパー銭湯・スパ (10施設)	24,020人	19,356人	23,596人
味覚狩り (5施設)	535人	302人	525人
プール (4施設)	10,300人	9,302人	10,131人
チケットあつ旋			
USJフリーデイトパス	430人	291人	420人
TOHOシネマズ	1,800人	2,474人	688人
スポーツ観戦(プロ野球、Jリーグ他)	880人	1,082人	865人
コンサート・観劇	1,600人	963人	1,577人
レジャー・文化施設 (USJを除く)	1,310人	1,192人	1,289人
チケットぴあ (アフター5クラブ) 取扱チケット	140人	125人	137人
合 計	54,565人	45,099人	52,537人

(7) 提携施設の割引利用

会員証提示による割引利用

宿泊・旅行・冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、
スクール・学校・教室、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連等

(8) 全福ネット 割引協定施設

(一社) 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター (略称：全福センター) が
契約する宿泊施設やレジャー施設等で SCK 会員証に印刷の全福ロゴマークの
提示及び協定施設割引券の提出による優待利用等



【平成 29 年 4 月現在：正会員 199 団体 (会員数：約 120 万人)】

(9) 大阪労働協会 福利厚生事業

(一財) 大阪労働協会が契約する宿泊施設やレジャー施設等の優待利用等

・「おおきに Net」

大阪府下 22 の SC がスキルメリットを活かしたサービスを展開するために共通ロゴを作成し、
ロゴマークの提示で労働協会提携施設及び各 SC 提携施設の一部を共同利用



・宿泊補助

1 泊につき会員 1,500 円、家族 1,000 円 年度内 1 人 3 泊まで

・TDR (東京ディズニーリゾート)

コーポレートプログラムへの加入及び特別利用券 (500 円分×4 枚) の配布

・百貨店 (高島屋、近鉄百貨店、阪神・阪急百貨店 等)

お買物優待券の発行またはお買物券の割引購入

・コナミスポーツクラブ法人会員証の発行

【平成 29 年 1 月現在：22 団体 (会員数：約 58,000 人)】

(10) 職場レクリエーション補助事業

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
会員が 3 人以上参加する社内行事の実施にあたり 1 会員 1,000 円 (年度内 1 回) を補助する。	1,500 人 (70 事業所)	1,003 人 (45 事業所)	1,185 人 (53 事業所)

(11) その他

内 容	時期等	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
おたのしみクイズ	10 回	102 人 (2,000 人)	92 人 (1,487 人)	154 人 (1,867 人)
エッシーくんからの贈り物		100 人	80 人	80 人
投稿コーナー	10 回	50 人	43 人	50 人
大阪交響楽団定期演奏会 (4 公演)	5~12 月	40 人(招待)	40 人(招待)	40 人(招待)

(注)おたのしみクイズの括弧内は応募者数

6. 自己啓発事業（公1）

会員の能力向上とスキルアップ等につなげるため、サンスクエア講座や提携機関における指定講座の受講料を一部補助するなど、会員の自己啓発活動を支援する。

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
サンスクエア講座、通信講座、教育機関の各種講座の受講料補助	25 人	16 人	24 人

7. 老後生活の安定事業（公1）

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的として、国が費用の一部を助成する退職金制度「中小企業退職金共済（中退共）」への加入あっ旋を行う。また、老後に向けた生活設計に役立つセミナー等を実施する。

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
退職準備セミナー（主催事業） ※	20 人	11 人 (14 人※)	10 人 (12 人※)
中小企業退職金共済（中退共）制度	300 人 (45 事業所)	282 人 (39 事業所)	273 人 (41 事業所)

・※印は、おおきに Net 事業

8. 財産形成事業（公1）

会員の計画的な財産づくりを援助するため、財形事務の代行と財産形成に必要な情報提供を行う。

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
一般財形	100 人	87 人	92 人
年金財形	25 人	14 人	19 人
住宅財形	5 人	1 人	1 人
合 計	130 人 (30 事業所)	102 人 (25 事業所)	112 人 (25 事業所)

9. その他補助事業（公1）

（1）サンスクエア堺 利用料金補助制度

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
サンスクエア堺を利用したとき、 利用料金の一部（基本料金の 20%）を補助。	10 件	8 件	8 件

(2) 他府県事業所会員特別補助制度

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
他府県に勤務する会員は、大阪府内の事業所に勤務する会員に比べサービス等を利用しがたい現状に配慮するための制度。	700 人 (28 事業所)	675 人 (25 事業所)	660 人 (25 事業所)

(3) 堺市市民農園補助制度

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 実績	平成 28 年度 実績
フォレストガーデン市民菜園を利用したとき、 利用料金の一部を補助。 (基本料金の 5%、上限 3,000 円)	10 件	—	—

10. 収益事業 (収 1)

法人運営、公益目的事業を補助するため、商品あつ旋や広告掲載等を行う。

<購買あつ旋>

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
家庭用常備薬等あつ旋 (年 3 回)	1,900 件	1,293 件	1,863 件
物品あつ旋 (ハム、海産物、うめぼし、時計等)	1,000 件	757 件	949 件

<広告掲載等>

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在	平成 28 年度 実績
SCK ガイドブック広告	20 件	12 件	15 件
SCK ニュース広告	40 件	30 件	29 件
封入 (一般・物販)	20 件	15 件	15 件

11. 設立 30 周年記念事業 (他 1)

会員を対象に加入に対する感謝をこめて「設立 30 周年記念事業」を展開する。

内 容	時期	計画
記念冊子	10 月	全会員
記念品	10 月	全会員
講演会・パーティ (ホテル・アゴーラ リージェンシー堺)	10 月 27 日	300 人
イベント (サンスクエアホール)	11 月 11 日	800 人
インフルエンザ予防接種補助 (500 円/会員 1 人) ※	10 月~2 月	4,000 人
記念クイズ	10 月	100 人
LINE@お友達登録プレゼント	随時	400 人

※ 平成 30 年度のインフルエンザ予防接種補助については、周年事業予算から支出し、平成 31 年度以降は健康管理事業として制度化を予定。

IV 勤労者等のための施設の管理運営事業

公益目的事業 (公1: 堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)

収益事業 (収1: 公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)

勤労者の福祉の増進と教養文化の向上を図るとともに、労働組合の健全な発展に資するために設置されている堺市立勤労者総合福祉センター(サンスクエア堺)の指定管理者として、施設の管理運営業務を行う。

1. 施設管理運営事業 (公1・収1)

勤労者を中心に労働団体、各種団体、法人等による会議や講演、研修等に加え、サークル等による音楽、教養、文化、スポーツ等の活動の場として施設の貸館業務を行う。

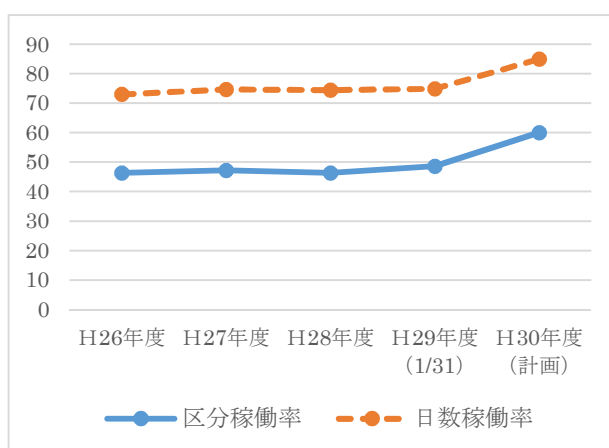
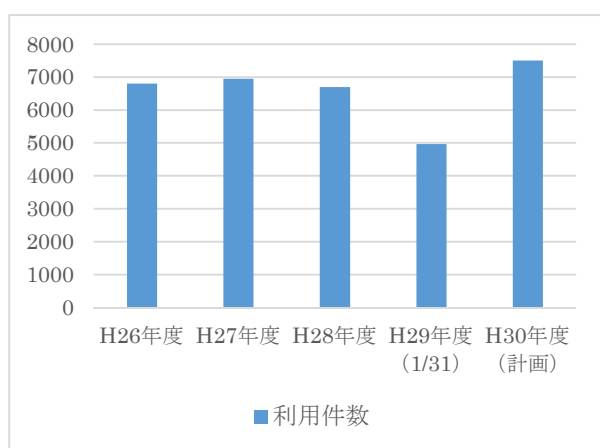
また、利用者に安全で快適な施設を提供するとともに、施設価値の維持、向上を図るため、適切な施設の補修や維持管理を行う。

<サンスクエア堺利用状況>

区 分	平成 26 年度 実績	平成 27 年度 実績	平成 28 年度 実績	平成 29 年度 1/31 現在	平成 30 年度 計画
利用件数	6,799 件	6,947 件	6,697 件	4,967 件	7,500 件
利用人数	170,388 人	173,625 人	173,688 人	133,145 人	235,000 人
区分稼働率	46.3%	47.2%	46.4%	48.6%	60.0%
日数稼働率	73.0%	74.7%	74.5%	74.9%	85.0%

<利用団体別利用件数見込>

区 分	勤労者	労働団体	SCK・ 堺市(雇用推進課)	一般	合計
利用件数	1,425 件	1,125 件	1,200 件	3,750 件	7,500 件
利用割合	19%	15%	16%	50%	100%



2. 指定管理事業（公1）

指定管理業務として市内に在住、在勤する勤労者、求職者や学生・生徒、転職や復職を検討している方々の労働福祉と雇用の安定に寄与する。また、公の施設として災害時の避難所機能を果たすとともに地域との連携、協調を図る。

（1）サンスクエア講座

市内の中小企業や事業所における研修や人材育成を代替、支援する観点から、社会人としての基礎修得や能力開発、ビジネススキルの向上、ライフプランの構築などに役立つ多彩な講座やセミナーを実施する。

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在
ビジネススキル、生活設計・健康などのセミナー、 パソコン講座、英会話講座、簿記講座、経理と労務の実務講座 （調剤事務講座、マナーセミナー・ライフプランセミナー・自分磨きのセミナーなど）	200 人	190 人 （内 37 人）

括弧内は特別講座

（2）ひとり親世代支援事業

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 実績
ひとり親世帯を支援する事業 （平成 29 年度は「親子でカップケーキづくり」を実施）	20 人	30 人

（3）若年勤労者活動支援事業

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 見込
若年勤労者の活動を支援する事業 1 年度 3 区分を限度に 5 割の施設利用料金（軽減額に制限あり）で施設を提供するもの。	5 回	1 回

3. 自主事業（公1）

指定管理者として、施設の効用を高めるとともに勤労者や市民のみなさんに多彩な講座やイベントをつうじて施設の機能や役割を広く PR することで、施設全体の活性化や稼働率の向上につなげるために自主事業を行う。

（1）サンスクエア講座

勤労者等の健康づくりや教養文化活動の促進を図るため、勤労者はもとより広く市民が気軽に参加してもらえる多彩な講座を開催する。

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 1/31 現在
茶道、花道、家庭料理、イタリア料理、男のイタリア料理、ガーデニング、陶芸、パーソナルカラー、ヨガ、バドミントン、笑気功、太極拳、体幹ストレッチ、太極柔力球ほか （初心者のための男の料理、パン作り、ケーキ作り、ソープカービング、アート、ワイン講座、健康リフレッシュなど）	600 人	621 人 （内 97 人）

括弧内は特別講座

(2) サンスクエアフェスティバル

施設の活性化や稼働率の向上、利用者相互の交流促進などを図るため、施設において教養、文化、健康づくりなどの活動を自主的に展開しているグループの参加と協力を得て、施設全体を活用した展示・発表の場として利用者交流発表会を開催する。

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 見込
施設全体を活用した作品展示、舞台発表、お茶席ほか	1,500 人	1,500 人

(3) 地域青少年育成支援事業

地域の小・中・高等学校の音楽、演劇などのクラブ活動を対象に音響に優れたサンスクエアホールの舞台を練習の場として無償で提供する。

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 見込
サンスクエアホールの無償提供	12 回	5 回

(4) 地域児童育成支援事業

園庭での活動が制約される梅雨の時期や猛暑が続く夏季などに隣接する保育所園児の活動の場として多目的ホールを無償で提供する。

内 容	平成 30 年度 計画	平成 29 年度 見込
多目的ホールの無償提供	12 回	5 回